

平成26年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」中学校第1学年 理科 出題のねらい等

No.1

連番	大問	中間	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	知識	活用
①	1	(1)		生命・地球	小6	B(4)ア 土地のつくりと変化	構成物の色や形の特徴によって地層を見分ける技能を身に付けていること。			○		○	
②		(2)		生命・地球	小6	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の構成物の特徴から、火山活動によってつくられた地層であることを推論し、表現できること。		○				○
③		(3)		生命・地球	小6	B(4)ア 土地のつくりと変化	地層の重なりを正確に表す技能を身に付けていること。			○		○	
④		(4)		生命・地球	小6	B(4)イ 土地のつくりと変化	丸みをおびたれきの特徴が、川原の石の特徴であることを理解していること。				○	○	
⑤		(5)		生命・地球	小6	B(4)イ 土地のつくりと変化	地層の構成物の特徴から、地層がどのようにしてできたのか推論し、表現できること。		○				○
⑥		(6)		生命・地球	小6	B(4)イ 土地のつくりと変化	恐竜などの地層から産出する化石に関心をもつこと。	○					○
⑦	2	(1)		第1分野 物理	中1	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	凸レンズを通った光がスクリーンにつくる像を実像と理解していること。				○	○	
⑧		(2)		第1分野 物理	中1	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、実像ができない条件を見だし、表現できること。		○				○
⑨		(3)		第1分野 物理	中1	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実像のできる位置を、作図によって求める技能を身に付けていること。			○		○	
⑩		(4)		第1分野 物理	中1	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	凸レンズのはたらきを実験によって確かめる技能を身に付けていること。			○		○	
⑪		(5)		第1分野 物理	中1	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実験結果から、虚像が見える条件を見だし、「焦点距離」をもとに表現できること。		○				○
⑫		(6)		第1分野 物理	中1	(1)ア(イ) 凸レンズの働き	実像と虚像の見え方を調べる実験結果をもとに、像の見え方を予想し、表現できること。		○				○
⑬	3	(1)		第1分野 化学	中1	(2)ア(ア)身の回りの物質とその性質	砂糖の有機物としての性質を理解していること。				○	○	
⑭		(2)		第2分野 生物	中1	(1)ア(ア)生物の観察	双眼実体顕微鏡の特徴を理解し適切に使う技能を身に付けていること。			○		○	
⑮		(3)		第1分野 化学	中1	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	加熱などして水を蒸発させ、結晶を取り出す技能を身に付けていること。			○			○
⑯		(4)		第1分野 化学	中1	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	塩化ナトリウムの結晶の形を理解していること。				○	○	
⑰		(5)		第1分野 化学	中1	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	100gの水に溶ける物質の限度の量を、溶解度ということを理解していること。				○	○	
⑱		(6)		第1分野 化学	中1	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	溶解度のグラフから物質の溶け方を読み取る技能を身に付けていること。			○		○	
⑲		(7)		第1分野 化学	中1	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	実験結果から物質の種類を判断し、その理由を考え、表現できること。		○				○
⑳		(8)		第1分野 化学	中1	(2)イ(イ)溶解度と再結晶	溶解度のグラフから再結晶する量を読み取る技能を身に付けていること。			○		○	

平成26年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校第1学年 理科 出題のねらい等

No.2

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点				問題類別	
								自然事象への関心・意欲・態度	科学的な思考・表現	観察・実験の技能	自然事象についての知識・理解	知識	活用
㉑	4	(1)		第2分野 生物	中1	(1)ア(ア)生物の観察	正確にスケッチするための技能を身に付けていること。			○		○	
㉒		(2)		第2分野 生物	中1	(1)ア(ア)生物の観察	顕微鏡の見え方を理解し、観察物を正しくとらえる技能を身に付けていること。			○		○	
㉓		(3)		第2分野 生物	中1	(1)ウ(ア)種子植物の仲間	種子植物や被子植物の特徴を理解していること。				○	○	
㉔		(4)		第2分野 生物	中1	(1)ウ(ア)種子植物の仲間	観察結果をもとに植物がどの仲間になるか判断し、表現できること。		○				○
㉕		(5)		第2分野 生物	中1	(1)ア(ア)生物の観察	在来種と外来種について関心を持つこと。	○					○
㉖		(6)		第2分野 生物	中1	(1)イ(イ)葉・茎・根のつくりと働き	植物の光合成と動物の呼吸の関係を、気体の出入りをもとに推論し、表現できること。		○				○

※ 網掛けの問題は、平成25年度調査において課題が見られた内容の改善状況を見る問題として出題しています。